

2017年度 市民文化講演会 Part 1

今、伝えたい平和の願い

～折り鶴の証言から～

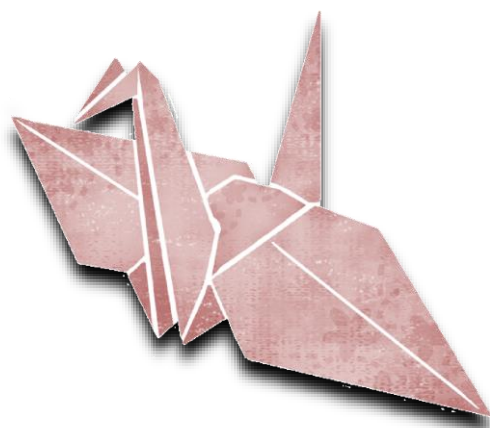
講師: 森政 忠雄 さん

2018年 2月 20日 (火) 午後6時開会
高津市民館 12F 第6会議室

内容

「未来」を語るために、歴史は単なる文字列ではなく、そこに生きた人々がいること、いままでとこれからは一続きの線となっていて、私たちはその線の上にいることを、改めて感じたいと思い講演会を開催いたします。兄弟、家族とともに体験してきた戦争と原爆について、直接聞くことが少ない今こそ、貴重なお話を聞いてその記憶を共有し、未来を考えたい。

市民の皆様のご参加をお待ちしています。



2017年度 市民文化講演会 Part 2

人生いつでも生き生きと

～自分を信じて～

講師: しろたに まもる さん

2018年 3月 13日 (火) 午後6時開会
高津市民館 12F 第6会議室



内容

多様な生き方が認められている現代でも、願いは変わらず「幸せに過ごしたい」ということだと思います。人生の様々なステージで、いつか輝けるだろうか…と考えることもあるでしょう。そんなあなたに、人と人とのつながりを通して生き生きと暮らすための素敵なアイデアを、腹話術師、しろたにまもるさんと相棒のゴローちゃんをご紹介します。ホッとするひとときをどうぞ！

【市民文化講演会 講師プロフィール】

Part 1 (2月20日) 森政 忠雄さん

1934年生まれの84歳、麻生区在住。小学生の多感な時期に戦争を体験する。11歳の時、広島に投下された原子爆弾によって被爆。大けがをした人、放射線で次々と亡くなる大勢の人々を目の当たりにし、その悲惨な光景が強く記憶に焼き付く。

71歳の時、孫に話をしたことをきっかけに語り部としての役割をすべきと考え、翌年から故郷の広島で活動を始め、市民や学校の児童生徒を対象に多くの講演を行う。戦争の記録を丁寧に調べ、核兵器が二度と使用されないように、平和の願いを各地に届けている。2009年より川崎市折り鶴の会会長。

Part 2 (3月13日) しろたに まもる (城谷 護) さん

1940年長崎県に生まれる。1985年から腹話術を始め、2001年プロデビュー。日本で数少ない腹話術師。腹話術上演回数は3700回を超え、幼い子から高齢の方々まで、たくさんの人に腹話術とミックスさせた講演を行っている。思いやりの気持ちを育てたり、生き生きと暮らすヒントを提示したり、福祉、生涯学習、自分の人生について考える気持ちを呼び起こす内容に、多くの人々が共感を寄せている。海外公演も多数。

日本腹話術普及協会理事長、日本パペットセラピー学会会員、川崎文化会議議長、2010年より川崎市社会教育委員。2014年、川崎市文化賞受賞。

講演会の次第

- | | |
|-----------|-------|
| 1 開会・講師紹介 | 18:00 |
| 2 講演 | 18:05 |
| 3 質疑 | 19:40 |
| 4 閉会のことば | 19:50 |

<申し込み>

どなたでも参加できます。
お申し込みは、2月15日(木)
までに 川崎教職員会館
(TEL: 044-433-9100)
千葉までお電話下さい。

<講演会場>

高津市民館
(武蔵溝ノ口駅前 NOCTY 内)

主催：川崎教育文化研究所、(一財)川崎教職員会館

後援：(一社)川崎地方自治研センター